

ATACの内容

本会は長年の経験により独自の技術とノウハウを有する技術者・管理者を結集し、お互いの知恵を出しあい、学習しあい、ネットワークを活用するとともに、中堅・中小企業が抱える国際化、技術開発、人材育成等の諸問題の解決を支援することにより中堅・中小企業の発展に資することを目的とする。

～ATAC規約第2条より～

ATACは上記の目的に則り、これまで12年にわたり中堅・中小企業の発展のために数々の活動を推進してきました。その主なものを挙げますと

1. コンサルティング

ATAC活動の大部分を占める業務で中堅・中小企業の抱えるさまざまなテーマについて450件以上のコンサルティング業務に携わってきました。

2. セミナー開催・講師派遣

ATACは従業員教育、経営管理、ISO関連、品質管理などのセミナーを企画・実施し好評を博しています。また、講演会・研修会などへの講師派遣も行っています。

3. 書籍刊行

中堅・中小企業の発展に役立つため、これまでに刊行した書籍は下記の通りです。

- ATACの経営便利帳
- 現場の課題解決はこうする
(中堅・中小企業の業務改善事例)
- 中堅・中小企業へのATAC提言集
 - ① 新商品開発のヒント
 - ② ISO9000認証取得の手引き
 - ③ ISO14001認証取得の手引き
 - ④ 中小企業のためのIT
 - ⑤ 材料選択の手引き
 - ⑥ 設計を考える

4. NASCA(産学連携のお手伝い)

企業の技術ニーズをお預かりして、最適な技術シーズを持つ大学や研究機関などを探し、ご紹介する業務です。

5. 公的支援情報送信サービス

ご希望の企業に、国や府県等による研究開発補助金等の公的支援募集情報をタイムリーに分かりやすくe-mailやFAXで無料配信する業務です。

新たに公的支援情報サービスをご希望の企業の方は下記の申込書にご記入の上、**FAX (06-6443-5319)**でお申し込みください。

公的支援情報送信サービス新規申込書	
企業名	
所在地	
担当者	
TEL	
FAX	
E-mail	
公的支援情報送信先(どちらかに✓してください)	
<input type="checkbox"/> FAX	<input type="checkbox"/> E-mail

書評

「デッドラインを守れ」

ダン・キャリソン著 野津智子訳 ダイアモンド社 ¥1500+税

我々は色々な局面で時間に追われ、期限との戦いになることを経験する。苛酷な期限は我々を苦悩の中に押し込める。しかし、この戦いに勝たなければ期限をつきつけられた相手からの信頼関係を失いかねない。

本書はこうしたデッドラインをどう克服してきたか、五つの組織の良く知られた実例が示されている。単に期限を守るだけではなく、この五つの組織は、いずれも目を見張るような素晴らしい結果を出している。

本書はこれらの実話を紹介し、その中から得られたデッドライン克服の法則を導き出している。いわばアメリカ版の『プロジェクトX』と言って良いだろう。

火星探査機打ち上げ、一刻を争う誘拐事件の逮捕解決、今我々が目の当たりにするボーイング777の多国籍にわたる共同開発や多国間の資材購入、全米を2時間で配送するロードショーフィルムの配送事業の成功、短期間で完成させたフットボールスタジアム建設の試練などが膨大な聞き取りからの努力で記述されている。

しかし、読み物としては、どちらかというと淡々とした記述で、迫力はあまり感じられず、プロジェクトX的な迫力を期待すると裏切られるかもしれない。

だが、その中には、期限との戦いにおける様々なノウハウと言ってよい事柄が紹介されており、それぞれを最後に纏めてポイントを箇条書きにしている。読者はその殆どがありがたりのな匂いを感じるかもしれないが、限りなく多様化した現実の世界で、期限厳守の特効薬などある訳ではなく、ありがたりのことをきちんと出来るかが肝心のところで、その点では本書はやはり我々の行動のチェックポイントとして好適な指導書となるだろう。

目からうろこの落ちる期限厳守の秘術ではないが、解決手段として、あらためて大切な事柄を納得する記述で我々に語りかけている。

(梶原記)

